静岡県との対話状況について
(第 6 回静岡工区モニタリング会議 (2025 年 3 月 25 日) 以降)

㊦ 2025 年 3 月 26 日 (水)

【出席者】静岡県 交通基盤部河川砂防局 河川企画課 班長ほか
J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】河川法に基づく許可

【主な議題】河川法手続きについて

【主な議論】

- ・河川法手続きに際して、工事に伴う河川への影響と行為のうち、県管理河川の工事中及び完成後の流量変化予測について、対話を行った。
- ・J R 東海から、工事段階毎の流量予測結果(案)を提示し、静岡県からは、水の流れの変化に着目して作成するよう、話があった。

㊧ 2025 年 3 月 27 日 (木)

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
J R 東海 企画推進部 担当課長
中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】静岡県自然環境保全条例に基づく協定について

【主な議論】

- ・J R 東海が提示した施工ヤード図をもとに、静岡県自然環境保全条例に基づく協定締結に向けて必要となる内容について、対話を行った。
- ・J R 東海から、環境調査の考え方や今後の協定締結に向けた整理等について、相談した。
- ・静岡県からは、ヤードの整備計画について整理するよう、話があった。

㊨ 2025 年 3 月 28 日 (金)

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局 自然保護課 室長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」(沢の上流域調査、水質・水温の変化による底生生物等への影響)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査、水質・水温の変化による底生生物等への影響(水質のリスク対応)について対話を行った。
- ・委員からは、上流域調査の候補地の考え方や水質のリスク管理の考え方等について、意見があった。

⑩ 2025年4月3日（木）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか

J R東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響について対話を行い、今後の進め方を確認した。
- ・静岡県からは、濁水処理で使用する薬剤のリスク管理等について整理するよう、話があった。

⑪ 2025年4月4日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 水資源課 課長ほか

J R東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、リスク管理について、対話を行った。
- ・静岡県からは、田代ダム取水抑制案のリスク管理に関する資料について修正するよう、指摘があった。

⑫ 2025年4月7日（月）

【出席者】静岡県 理事ほか

J R東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（生物多様性）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、生物多様性に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、各対話項目について、委員の意見を踏まえて進めるよう、話があった。

⑮ 2025年4月11日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 生活環境課 課長ほか
J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、景観への影響を考慮した対策や全ての発生土置き場についての詳細な計画（立地、設計、モニタリング等）に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、発生土置き場の設計等について、資料を修正するよう指摘があった。

⑯ 2024年4月14日（月）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】静岡県自然環境保全条例に基づく協定について

【主な議論】

- ・静岡県自然環境保全条例に基づく協定書の締結にあたり必要な調査について、対話を行った。
- ・静岡県からは、これまでに実施した施工ヤードの生物調査について、結果を整理するよう意見があった。

⑰ 2025年4月14日（月）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生活環境部会委員
J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水質・水温の変化による底生生物等への影響（水質のリスク対応）について対話を行った。
- ・委員からは、水質のリスク管理の考え方等について、意見があった。

㊦ 2025 年 4 月 16 日（水）

【出席者】静岡県 理事ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】静岡県自然環境保全条例に基づく協定について

【主な議論】

- ・ J R 東海が提示した施工ヤード図をもとに、静岡県自然環境保全条例に基づく協定締結に向けた整理等について、対話を行った。
- ・ 静岡県からは、ヤードの整備計画について整理するよう、話があった。

㊧ 2025 年 4 月 17 日（木）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 理事ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土）

【主な議論】

- ・ 「今後の主な対話項目」のうち、自然由来の重金属等を含む要対策土の処理について、対話を行った。
- ・ 静岡県からは、要対策土の処理について、他県工区の事例を整理し、説明するよう指摘があった。

㊨ 2025 年 4 月 18 日（金）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・ 「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査、水質・水温の変化による底生生物等への影響（水質のリスク対応）について対話を行った。
- ・ 委員からは、上流域調査の候補地の考え方や水質のリスク管理の考え方等について、意見があった。

㊦ 2025 年 4 月 21 日（月）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 水資源課 技監ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、全ての発生土置き場についての詳細な計画（設計、モニタリング等）について、対話を行った。
- ・委員からは、ツバクロ発生土置き場直下の断層が盛土に与える影響の感度分析について、他の委員や県民に分かりやすく示すべきとの指摘があった。

㊦ 2025 年 4 月 21 日（月）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 自然保護課 室長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の流量変化）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の検出評価）について対話を行った。
- ・委員からは、沢の源流部の流量変化の検出評価の考え方等について、意見があった。

㊦ 2024 年 4 月 21 日（月）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 自然保護課 課長ほか
J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】静岡県自然環境保全条例に基づく協定について

【主な議論】

- ・J R 東海が提示した静岡県自然環境保全条例に基づく協定書の締結にあたり必要な調査について、対話を行った。
- ・静岡県からは、施工ヤードの生物調査について、計画を整理するよう、話があった。

㊦ 2025 年 4 月 22 日 (火)

【出席者】静岡県 理事ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】静岡県自然環境保全条例に基づく協定について

【主な議論】

- ・静岡県自然環境保全条例に基づく協定締結に向けた整理等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、ヤードの整備計画について整理するよう、話があった。

㊦ 2025 年 4 月 22 日 (火)

【出席者】静岡県 交通基盤部河川砂防局 河川企画課 課長代理ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】河川法に基づく許可

【主な議題】河川法手続きについて

【主な議論】

- ・河川法手続きに際して、工事に伴う河川への影響と行為のうち、県管理河川の工事中及び完成後の流量変化予測について、対話を行った。
- ・J R 東海から、修正した工事段階毎の流量予測結果(案)を提示した。
- ・静岡県からは、ポンプアップした流量を含めた河川流量を予測した結果も提示するよう、話があった。

㊦ 2025 年 4 月 22 日 (火)

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 理事ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」(発生土)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、藤島発生土置き場への要対策土の盛土について、対話を行った。
- ・静岡県からは、トンネル発生土の要対策土の予測について示すよう話があった。

㊦ 2025年4月23日（水）

【出席者】静岡県 理事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、生態系全体や景観への影響を考慮した対策や全ての発生土置き場についての詳細な計画（設計、モニタリング等）、リスク管理に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、全ての発生土置き場についての詳細な計画（設計、モニタリング等）について、発生土置き場毎のリスクに対する対応を想定し、資料を作成するべきとの指摘があった。

㊦ 2025年4月23日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生活環境部会委員

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水質・水温の変化による底生生物等への影響（水質のリスク対応）について対話を行った。
- ・委員からは、濁りのリスク対応の考え方や、モニタリングの方法等について、意見があった。

㊦ 2025年4月24日（木）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 自然保護課 課長代理ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査について対話を行った。
- ・委員からは、両生類の希少種に関する生息状況の確認の方法について、意見があった。

㊸ 2025年4月25日（金）

【出席者】静岡県 副知事ほか
国土交通省 鉄道局技術審議官ほか
JR東海 副会長ほか

【分類】全般的なこと

【主な議題】今後の進め方について

【主な議論】

- ・大井川の水資源、環境保全に関する静岡県とJR東海との協議の状況について確認した。

㊸ 2025年4月25日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 参事ほか
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 係長ほか

【分類】発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、生態系全体や景観への影響を考慮した対策や全ての発生土置き場についての詳細な計画（設計、モニタリング等）、リスク管理について、対話を行った。
- ・静岡県からは、全ての発生土置き場についての詳細な計画（設計、モニタリング等）について、委員の指摘を踏まえた資料を作成するよう指摘があった。

㊸ 2025年4月25日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査、水質・水温の変化による底生生物等への影響（水質のリスク対応）について対話を行った。
- ・委員からは、現地踏査の内容や水質のリスク対応の考え方等について、意見があった。

㊦ 2025年4月28日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局 生活環境課 課長ほか
JR東海 企画推進部 担当課長
中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（藤島発生土置き場）盛土条例に基づく許可

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、藤島発生土置き場への要対策土の盛土について、対話を行った。
- ・静岡県からは、国の手続きについて確認するよう話があった。

㊦ 2025年5月1日（木）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の流量変化）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の検出評価）について対話を行った。
- ・委員からは、沢の流出特性の分析方法等について意見があった。

㊦ 2025年5月1日（木）

【出席者】静岡県 理事ほか
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長

【分類】発生土、水資源、生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」について対話を行い、今後の進め方を確認した。
- ・静岡県からは、今後の主な対話項目について、次回の専門部会での対話の範囲と今後の進め方等について整理するように指摘があった。

㊦ 2025年5月2日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 自然保護課 室長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（生物への影響予測）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、生物への影響予測（景観に基づく生息場評価法）について、対話を行った。
- ・委員からは、生物の影響評価に必要な分析の方法について意見があった。

㊧ 2025年5月7日（水）

【出席者】静岡県 理事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源、発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源、発生土）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水資源のモニタリング計画及び発生土置き場のリスク管理の手法とリスク対策（リスクマトリクスとリスクマップ）について、対話を行った。
- ・委員からは、リスクマトリクス及びリスクマップについて、具体的な作成上の留意点等について説明があり、留意点等を考慮して修正するよう指摘があった。

㊨ 2025年5月8日（木）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 生活環境課 課長ほか
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長

【分類】発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、藤島発生土置き場への要対策土の盛土について、対話を行った。
- ・静岡県からは、トンネル発生土の要対策土の予測について示すよう話があった。

㊸ 2025年5月8日（木）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 理事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する詳細の計画（設計、モニタリング）について、対話を行った。
- ・委員からは、全ての発生土置き場の詳細な計画（設計、モニタリング等）について、各発生土置き場におけるリスクを考慮し、リスクに対応したモニタリングを実施すべきであるとの指摘があった。

㊹ 2025年5月9日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 生活環境課 課長ほか
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長

【分類】発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、藤島発生土置き場への要対策土の盛土について、対話を行った。
- ・静岡県からは、トンネル発生土における要対策土の専門部会資料について、提示するよう話があった。

㊺ 2025年5月9日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の流量変化）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の検出評価）について対話を行った。
- ・委員からは、沢の流出特性の分析方法等について意見があった。

㊹ 2025年5月9日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
 静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
 J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（生物への影響予測）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、生物への影響予測（景観に基づく生息場評価法）について、対話を行った。
- ・委員からは、生物の影響評価の考え方等について意見があった。

㊺ 2025年5月12日（月）

【出席者】静岡県 理事ほか
 静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
 地質構造・水資源部会専門部会委員
 生活環境部会委員
 J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（生物への影響予測、沢の上流域調査、沢の流量変化、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、生物への影響予測（景観に基づく生息場評価法）、沢の上流域調査、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の検出評価）、水質・水温の変化による底生生物等への影響（水質のリスク対応）について、対話を行った。
- ・委員からは、影響の予測・評価の方法や、水質のリスク管理の考え方等について、意見があった。

㊻ 2025年5月13日（火）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 参事ほか
 J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、リスク管理及びモニタリング計画（実施箇所、監視体制、理解しやすいデータ公表の手法）に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、田代ダム取水抑制案のリスク管理に関する資料について、修正するよう、指摘があった。

㊸ 2025年5月14日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 生活環境課 班長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、自然由来の重金属等を含む要対策土の処理について、対話を行った。
- ・委員からは、要対策土発生量の予測方法の基本的な考え方について意見があった。

㊸ 2025年5月14日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査について対話を行った。
- ・現地踏査の進め方等について、両者で確認した。

㊸ 2025年5月15日（木）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 生活環境課 課長代理ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生活環境部会専門部会委員
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場の景観への影響に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、JR東海が実施した景観検討の方針について意見があった。

㊸ 2025年5月16日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 理事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水資源に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、田代ダム取水抑制案のリスク管理に関する考え方について、資料の内容等を修正するよう指摘があった。

㊸ 2025年5月23日（金）「第16回県生物多様性部会専門部会」

【出席者】静岡県 副知事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
地質構造・水資源部会専門部会委員
国土交通省 鉄道局施設課 室長
JR東海 企画推進部 担当課長
中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（生物への影響予測、沢の上流域調査、沢の流量変化、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、生物への影響予測（景観に基づく生息場評価法）、沢の上流域調査、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の検出評価）、水質・水温の変化による底生生物等への影響（水質のリスク対応）について、対話を行った。
- ・専門部会は、JR東海が示した濁りのリスクへの対応等について了承し、濁水処理で使用する薬剤のリスク管理を今後検討することでJR東海と合意した。

㊦ 2025年5月26日（月）

【出席者】静岡県 理事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員

J R 東海 企画推進部 副長ほか

中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源、発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源、発生土）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、田代ダム取水抑制案のリスク管理や具体的なモニタリング計画、生態系全体や景観への影響を考慮した対策や全ての発生土置き場についての詳細な計画（設計、モニタリング等）、リスク管理、また要対策土に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、具体的なモニタリング計画における実施箇所や理解しやすいデータ公表の手法、要対策土の予測に関する資料について、修正するよう指摘があった。

㊧ 2025年5月28日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」について、今後の進め方を両者で確認した。
- ・静岡県からは、対話項目の課題について、委員の意見を踏まえて進めるよう、話があった。

㊨ 2025年5月28日（水）

【出席者】静岡県 交通基盤部河川砂防局 河川企画課 課長代理ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】河川法に基づく許可

【主な議題】河川法手続きについて

【主な議論】

- ・河川法手続きに際して、工事に伴う河川への影響と行為のうち、県管理河川の工事中及び完成後の流量変化予測について、対話を行った。
- ・J R 東海から、工事中の流量を予測するステップ（案）を提示するとともに、河川に隣接する工事の河川法手続きの一般的な考え方について相談した。
- ・静岡県からは、工事ステップや流量予測結果の整理方法について、話があった。

㉑ 2025年5月28日（水）

【出席者】静岡県 理事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員

JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場についての生態系全体を考慮した対策やモニタリングについて、対話を行った。
- ・委員からは、現発生土置き場の設計・モニタリングについて、新たな生息環境の創出等についての意見があった。

㉒ 2025年5月30日（金）

【出席者】静岡県 理事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員

JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水資源に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員および静岡県からは、田代ダム取水抑制案のリスク管理に関する考え方について、資料の内容等を修正するよう指摘があった。

㉓ 2025年5月30日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 水資源課 主査ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員

JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場のリスク管理の手法とリスク対策（リスクマトリクスとリスクマップ）について、対話を行った。
- ・委員からは、リスクマトリクス及びリスクマップについて、具体的な作成上の留意点等について説明があり、留意点等を考慮して修正するよう指示があった。

⑳ 2025年6月2日(月)「第20回県地質構造・水資源部会専門部会」

【出席者】静岡県 副知事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員

国土交通省 鉄道局施設課 室長

JR東海 企画推進部 担当課長ほか

中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源、発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」(水資源、発生土)

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水資源に関する2項目及び発生土置き場に関する4項目について、対話を行った。
- ・その結果、水資源に係る対話項目は、6項目全てが対話完了となった。ただし、1項目は、JR東海が資料修正することを条件として、完了した。
- ・発生土に係る対話項目は、要対策土を含む全ての対話項目に着手した。なお、通常土に関する対話は完了し、残る対話項目は、要対策土に関する項目のみとなった。

㉑ 2025年6月3日(火)

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員

JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」(本流河川の保全措置等)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、本流河川の保全措置等について対話を行った。
- ・委員からは、薬液注入を実施した場合の本流河川の流量予測の方法について、意見があった。